

那須平成の森

なす
へいせいのもり



フィールドセンターと茶臼岳



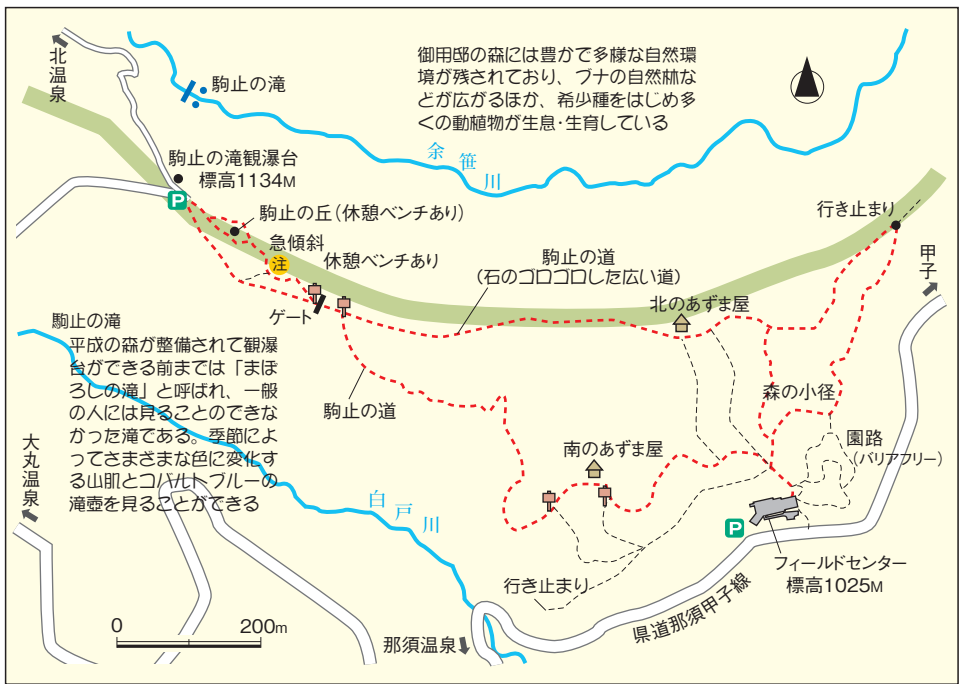
駒止の滝に向かう散策路

から15分ほどで駒止の滝の観瀑台に到着する。

滝を楽しんだあとはゲートの方向に向かうのだが、来た道よりも左手のゆるやかな階段を登って行こう。そこにはベンチがいくつかあるので、展望を楽しみながら弁当を広げてもいいだろう。

そのまま道なりに進むと、さきほどの広い道と合流する。そこを左に行けばゲートである。帰りは来た道ではなく、そのまままっすぐに石のゴロゴロとした広い道を行こう。北のあずま屋までは約35分である。

ここで道はふたつに分かれる。右に行けばフィールドセンターだが、左の森の小径という案内に沿って進んでいく。300mほど行くと行き止まりになるので、右に方向を変えミズナラやブナの木を進む。ところどころに分岐があるので、フィールドセンターに見ながら自由に散策してもよいだろう。



▶交通 JR東北本線黒磯駅(新幹線の場合はJR那須塩原駅)から関東バス那須ロープウェイ山麓駅行、那須湯本温泉バス停下車、タクシーを利用

▶歩行時間 2時間35分

▶コースタイム フィールドセンター(20分)南あずま屋(30分)ゲート(15分)駒止の滝観瀑台(10分)ゲート(30分)北あずま屋(20分)森の小径行き止まり(30分)フィールドセンター

▶地形図 那須岳・那須湯本

▼フィールドセンター 那須平成の森を利用するときの中心拠点となる施設。自然情報や地域の情報、プログラム情報などを紹介している。入館無料。開園時間9:00~16:30(5・7・8月は9:00~17:00)。休園日:水曜日(祝日の場合は翌日、GW、お盆、年末年始は無休) TEL 0287-74-6808

那須平成の森は御用邸用地のおよそ半分にあたる約560畝が宮内庁から環境省に移管され、平成23年に日光国立公園「那須平成の森」として開園した施設である。

那須の山々のふもとに広がる那須平成の森はふたつのエリアによって構成されている。自由に森を散策したり、自然体験が楽しめる「ふれあいの森」。環境を可能な限り守ることに力を置き、自由な立ち入りを規制したガイドウォーク利用専用エリアとなる「学びの森」。

ここでは無料で楽しめるふれあいの森を紹介する。

最初にフィールドセンターを訪れよう。ここでは那須平成の森の紹介・展示があるほか、いろいろなガイドプログラムも用意されている。

フィールドセンターから駒止の滝に向かって進む。遊歩道はふたつに分かれるが、左手の木立の中の道を20分ほど歩くと南のあずま屋に着く。

ゆるい傾斜を小鳥のさえずりを聞きながら、30分ほどのんびりと歩いていくと、石のゴロゴロした少し広い道に合流する。それを左手に行くとゲートに出る。まっすぐに進むと雄大な茶臼岳と朝日岳がすぐ近くに見えてくる。ここ